

みんなで育てた 藤久保公民館

藤久保公民館が開館した当初、地域にはまだサークルがほとんどありませんでした。そこで藤久保公民館の職員の皆さんが、知識や経験を持つ人と、学びたい人をつなぎ、仲間を集めながら、一つひとつの活動を育ててきました。

藤久保公民館での活動で、中でも印象に残っているのは、利用者が自主的に始めた「利用者の集い」です。年末にみんなで公民館を掃除しようと声を掛け合ったことが始まりで、やがて町内3つの公民館へと広がり、その取り組みは今でも続いています。職員に任せるのではなく、自分たちが使う場所を自分たちで大切にする姿に、公民館活動の素晴らしさを感じました。

現在、藤久保公民館にたくさんの200を超えるサークルがあるのは、長年にわたり活動を支え、育ててきた公民館職員の皆さんの助力のおかげです。本当にありがとうございました。

週末ほっと ワークス

歴史・文化や社会の抱える問題に焦点を当てた社会講座を公民館と共催。



三芳町公民館運営審議会

上島 三介さん

藤久保公民館年表

1983.5.1

藤久保公民館開館

1965年に開館した旧中央公民館に続く、町内2館目の公民館として開館しました。



9.27

高齢大学が開校



11.3

藤久保公民館開館後、初の町民の日式典



1984.1.15

藤久保公民館開館後、初の成人式

1990.7.24

隣接地に中央図書館が開館



2002.5.29

優良公民館として埼玉県公民館連合会より表彰



2026.6.30

藤久保公民館閉館

藤久保公民館開館最終日に活動団体の皆さんがステージに立つ、閉館セレモニーを開催しました。(P4・5参照)

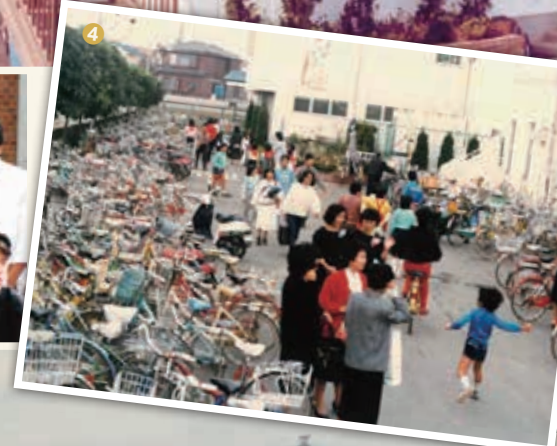
9.1

ルミナみよし内に地域交流センターとして開館



【写真】①完成当時の藤久保公民館。②③⑤音楽祭や福祉まつりなど様々なイベントが行われてきました。④中央図書館ができる前のみらい広場。多くの自転車から人の賑わいが覗えます。⑥中央図書館の開館時にみらい広場にお披露目したモニュメント。⑦中央図書館建設前の藤久保公民館周辺。現在のみらい通りはまだ道幅が狭い道路でした。

みんなと歩んだ 藤久保公民館



～あの頃の藤久保～

藤久保公民館が建設される頃は、周囲には今よりも畑が多く、川越街道沿いには多くの松が残っていました。白黒写真の松の奥には多く残る平地林も確認できます。藤久保公民館の建設地は元はテニスコートで、中央図書館の建設地は元は藤久保小学校のプールでした。



藤久保公民館建設前の藤久保地区（1979年）

「藤公」から「ルミナ」へ。
43年間にわたり、暮らしのそばで人と人を結び、地域コミュニティを支え続けてきた藤久保公民館は6月30日、多くの人に愛されながら閉館しました。

しかし、これまで培われてきた交流や学びの輪は、新たな施設「ルミナみよし」へと受け継がれ、未来へつながっていきます。

今回の特集では、藤久保公民館の歩みと、利用者の藤久保公民館への想い、ルミナみよしへの移行に迫ります。

藤久保公民館への “ありがとう”

閉館に際してロビーに設置された寄せ書きには、利用者からたくさんの“ありがとう”が寄せられていました。（表紙に一部掲載）

